
交通事故～嘘をつかないエイプリルフル～

九条 洸実

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

交通事故く嘘をつかないエイプリルフルく

【Nコード】

N1888M

【作者名】

九条 洸実

【あらすじ】

うららかな春の午後、喫煙所。
そこには一組の男女が。

二人は楽しそうに談笑していた。

本当に、楽しそうに。

（前書き）

注！ 煙草は二十歳になってから。
登場人物は全て二十歳以上です。

敢えてここに前置きをします。
理由は後ほど説明致しますが、、、

まず、私が目指すものの一つに『いかに少ない文字で、あるいは簡潔な文体で相手に伝えていくか』があります。

これはその最たるもので、皆様それぞれに感じて、解釈してほしいと、そう思っております。

ですから合う合わないもまた非常に大きい作品となることと存じます。

非常に申し訳ない話です、、、

また、ここにこんな事を書いているのは『文字数が足りないから、、、』だったりします。

反則で申し訳ないです。

では、本文をどうぞ！

~~~~~  
~~~~~

四月一日。

喫煙所には、男女が一組。

楽しげに男が言う。

『俺、煙草やめたよ』

そう言って火を点ける。

煙草を取り出しつつ、女が笑う。

そして答えて言う。

『私、昨日死んだんだ』

そこには誰もいなかった。

ただ、火の点いていない煙草が落ちていた。

男が拾いつつ言う。

『・・・知ってたよ』

そして彼は煙草をやめた。

（後書き）

お付き合い、ありがとうございました！

といっても、ものの五分でしょうが、、、、（苦笑

色々慣れてなくて、至らないところもありましょうが、どうぞあたたかく見守ってやって下さいませ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1888m/>

交通事故～嘘をつかないエイプリルフル～

2011年1月28日10時47分発行